

ブルーイノベーションと ATR が共同開発に着手
 ～複数のドローンを遠隔で制御する次世代型プラットフォーム～

2015 年 10 月 8 日

ブルーイノベーション株式会社
 株式会社国際電気通信基礎技術研究所(ATR)
 けいはんな学研都市 ATR ベンチャーNVCC 投資事業有限責任組合
 日本ベンチャーキャピタル株式会社(NVCC)

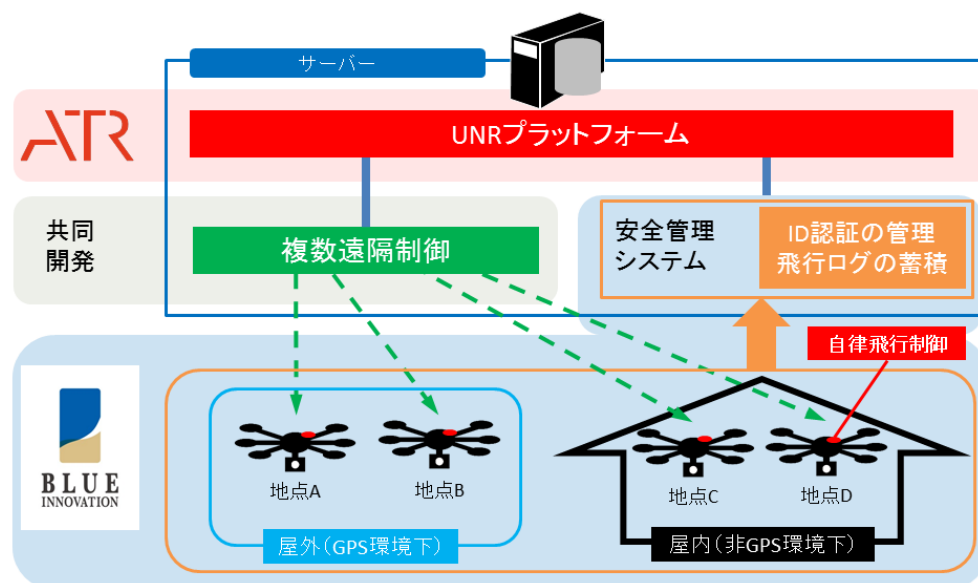
ブルーイノベーション株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：熊田貴之、以下「ブルーイノベーション」）と株式会社国際電気通信基礎技術研究所（本社：京都府相楽郡、代表取締役社長：平田康夫、以下「ATR」）は、世界に先駆け、ドローンシステムの次世代型プラットフォームを共同で開発することに合意しました。

両社が開発するのは「複数のドローンを遠隔で制御する技術」で、将来、多くのドローンがさまざまな環境下で飛び交う上空の安全を確保するためのキーテクノロジーとなります。

ブルーイノベーションは、ドローンの安全な飛行を支援するためのさまざまなプロダクトの開発を進めてきており、最近ではドローンの盗難防止、衝突防止、飛行データ管理の機能を含んだドローン安全飛行管理システム^{*1}や飛行禁止エリアを識別できるドローン専用飛行支援地図アプリ^{*2}を開発しています。

ATR は、ユビキタスネットワークロボット（以下「UNR」）プラットフォーム^{*3}を発展的に改良し、ブルーイノベーションと共同で複数のドローンを連携制御するための共通機能に関する基盤技術を開発し、これまで2次元上で培ってきた技術を3次元へも適用することを目指します。

本開発に当たり、ブルーイノベーションは「けいはんな学研都市 ATR ベンチャーNVCC 投資事業有限責任組合」^{*4}から出資を得て事業を推進します。



※1) ドローン安全飛行管理システム（東京大学鈴木・土屋研究室と共同特許出願中）・・・ドローン安全飛行管理システムは、IC チップ内蔵のカードと安全管理装置、クラウドサーバで構成されます。安全管理装置は、航空機のブラックボックスのような装置で、ドローンに搭載し、飛行データをインターネットで自動的に集め、機体の運行記録を一括で管理でき、事件や事故を予防します。インターネットに接続できる環境であれば、飛行記録は自動的に管理サーバーに送信されます。本装置と IC チップ内蔵のカードは、非接触で認証を行い、所有者および操縦者を特定することができ、盗難、悪用防止に役立ちます。サーバーには、機体の管理番号とともにドローンがどのように飛行したのかが記録として残ります。

※2) ドローン専用飛行支援地図アプリ・・・ドローン専用飛行支援地図アプリは、ブルーイノベーションが一般社団法人日本 UAS 産業振興協議会、株式会社ゼンリンと共同で開発をしています。空港周辺や人口密集地などの飛行許可申請が必要な空域や飛行が禁止される国の重要施設等の最新情報を収録するほか、飛行許可申請に必要な情報の提供なども行う予定です。本アプリは、PC、スマートデバイス(iPhone、iPad、Android 端末など)のブラウザ(IE、Chrome など)で利用可能な web アプリです。

※3) UNR プラットフォーム・・・商業施設・病院・家などのさまざまな場所における人々の活動を支援することを目的として、ロボット、スマートフォンアプリ、環境センサがネットワークを介して連携して、人々にサービスを提供するためのソフトウェアプラットフォームです。本研究は、総務省委託研究「ネットワーク・ヒューマン・インターフェースの総合的な研究開発（ネットワークロボット技術）」、「ライフサポート型ロボット技術に関する研究開発」、「ユビキタスネットワークロボット・プラットフォームによる介護施設における高齢者の見守り・移動支援サービス実証事業」の成果です。

※4) けいはんな学研都市 ATR ベンチャーNVCC 投資事業有限責任組合・・・ATR が有する技術シーズの事業化を目的に、日本ベンチャーキャピタル株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：奥原圭一、以下「NVCC」）が無限責任組合員として 2015 年 2 月に設立したファンドで、株式会社産業革新機構をはじめ、株式会社新生銀行、株式会社京都銀行等の民間金融機関 や住友電気工業株式会社、KDDI 株式会社等の事業会社が出資を行っています。

【ブルーイノベーション株式会社】

事業内容 ブルーイノベーションは、1997年から東京大学鈴木・土屋研究室とともに日本で初めてのドローンを活用した海岸モニタリングシステムを開発し、これを契機に日本のドローン業界のパイオニアとして、産業利用のために、ドローンコンサルティング、最適なドローンの設計・開発、部品の研究開発、アプリケーションの開発、ソリューションの提供等の業務を現在行っています。現在、東京大学と「ドローン安全飛行管理システム」（共同特許出願中）の開発を、株式会社ゼンリンと「ドローン専用飛行支援地図アプリ」の開発を進めています。

本社 東京都千代田区神田錦町 3-16-11 エルヴァージュ神田錦町 4F

代表者 代表取締役社長 熊田 貴之

電話番号 03-3293-8801（受付／土日祝日除く 9:00～17:00）

担当窓口 社長室 佐々木

Web サイト <http://www.blue-i.co.jp/>

E-mail info@blue-i.co.jp

【株式会社国際電気通信基礎技術研究所(ATR)】

事業内容 ATR は、1986年の創立以降、国内外の大学や企業と緊密な連携をはかりながら、超高齢社会の到来を見据えて、ヘルスケア・医療、生活支援などにおいて重要な役割を担うと期待される脳情報科学、ライフ・サポートロボット、無線通信技術、生命科学などの研究を進め、多大な研究成果を挙げています。先駆的・独創的な研究開発と研究成果に基づく事業開発を一体となって推進し、科学技術イノベーションや地方創生への貢献を目指しています。

本社 京都府相楽郡精華町光台二丁目 2 番地 2(けいはんな学研都市)

代表者 代表取締役社長 平田 康夫

電話番号 0774-95-2524（受付／土日祝日除く 9:00～17:00）

担当窓口 経営統括部 藤村

Web サイト <http://www.atr.jp/>

E-mail kikaku@atr.jp

【日本ベンチャーキャピタル株式会社(NVCC)】

事業内容 ベンチャーキャピタル業

本社 東京都千代田区丸の内 2 丁目 4 番 1 号 丸の内ビルディング 34 階

代表者 代表取締役社長 奥原 主一

電話番号 03-6256-0230（受付／土日祝日除く 9:00～17:00）

担当窓口 投資部門 佐藤

Web サイト <http://www.nvcc.co.jp/>

E-mail info@nvcc.co.jp